

美作

苗字ほか	作者	掲載
作州	朱木	1689 『俳諧大三物』
美作之国津山之住	蟠桃翁	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	如水	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	帰松	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	如蓮	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	桃翁	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	雲鹿（独吟）	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	雲鹿（漢句）	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	秘計（独吟）	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
美作之国津山之住	楽山（漢詩）	1690 斎藤晚翠編 『元禄三年晚翠歳旦』
作州津山	桃翁	1690 半田常牧編集 『萬歳楽』
作州	撫琴	1691 三上和及編 『俳諧ひこはえ』
作州	紅雪	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	時寂	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	素宝	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	聴霜	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	定政	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	渡舟	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	梅兄	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	撫琴	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州津山	由之	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	林翁	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州	桃翁	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州津山	如蓮亭	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州津山住	定政	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
作州津山	梅兄	1692 半田常牧編 『俳諧冬こもり』
美作倉敷	茂麿	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作倉敷	和適	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作倉敷	涼松	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作倉敷	自徳	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作津山	口畳	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作久世	山鹿	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作高田	谷水	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
美作□□	蟻子	1692 斎藤晚翠編 『元禄五年晚翠歳旦』
作州	桃翁	1693 半田常牧編 『俳諧この華』
作州	戯言	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	涙水	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	山鹿	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	重就	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	是誰	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	忠利	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	梅兄	1693 紅雪編 『佐郎山』

苗字ほか	作者	掲載
作州	茂麿	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	和適	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	是誰	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	和適	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	茂麿	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	涼松	1693 紅雪編 『佐郎山』
作州	紅雪	1694 紙小庵友鷗編 『俳諧はり袋』
作州津山	是誰	1694 島順水編 『俳諧童子教』 発句
作州	梅兄	1694 島順水編 『俳諧童子教』 発句